

6月 19-25日

## 歴代第二 34-36章

### 97番の歌と祈り

開会の言葉（1分）

### 神の言葉の宝

「神の言葉を真剣に学び、当てはめる」（10分）米山 英行

宝石を探し出す（10分）田中 克彦

代二 35:20-23 このようにしてヨシヤが神殿を整えた後、エジプトのネコ王がユーフラテス川のそばのカルケミシュで戦うために上ってきた。ヨシヤはネコに立ち向かおうと出ていった。21するとネコは使者たちを遣わして、ヨシヤにこう伝えてきた。「ユダの王よ、これはあなたには関係のないことです。私は今日あなたを攻めに来たわけではありません。別の国と戦うためであって、神から急ぐようにと言われています。痛い目に遭わないために、私と共にいる神に逆らうのはやめなさい。（と警告し、ヨシヤと戦うつもりはないことを告げる）さもないと、神はあなたを破滅に陥れます」。22ところが、ヨシヤは引き返さず、ネコと戦うために変装し、神の口から出したネコの言葉を聞き入れなかつた。こうしてヨシヤは戦うためにメギドの平原に向かった。（23節以降を見ると、ヨシヤは結局負傷して命を落とすことになつてしまふ。）23ヨシヤ王は弓を射る人たちに撃たれ、家来たちに言った。「ここから連れ出してくれ。ひどい傷を負ってしまった」

質問①：良い王ヨシヤに生じた事柄から、どんな教訓が学べますか？（塔研 17.03 27 ページ 15-17節）15 最後に、良い王ヨシヤに生じた事柄から教訓を学びましょう。ヨシヤが戦いに負けて命を失ったのはなぜでしたか。（歴代第二 35:20-22 を読む。）ヨシヤはエジプトの王ネコと「相対するために出て行」きました。しかし、ネコはヨシヤと戦うつもりはないことを告げました。聖書によると、ネコの言葉は「神のみ口から出た」ものでした。では、ヨシヤはなぜあえて戦おうとしたのでしょうか。聖書は特に述べていません。16ヨシヤは、ネコの言葉がエホバからのものかどうかを確かめるべきでした。例えば、神の忠実な預言者であるエレミヤに尋ねることができます。またネコは、エルサレムではなく「別の家に対して」戦うため、カルケミシュに向かっていました。さらに、ヨシヤはこの時、神のみ名のために戦う必要もありませんでした。ネコはエホバもその民も嘲弄していなかったからです。ですから、ネコと戦うという判断は間違っていました。どんな教訓を学べますか。問題に直面した時、何がエホバのご意志かを考える、ということです。17問題に直面したなら、聖書のどんな原則が関係しているかを考え、バランスの取れた仕方で当てはめる必要があります。出版物をさらに調べたり、長老に相談したりすることも

できます。長老は、聖書の他の原則も考えるよう援助してくれるかもしれません。1つの例を考えましょう。ある姉妹は、自分には良いたよりを伝える責任があることを知っています。（使徒4:20）姉妹は次の休日に野外奉仕へ行こうと思っています。でも、未信者の夫は家にいてほしいと言います。最近お互い忙しかったから一緒に過ごそう、と言うのです。姉妹は幾つかの聖句について考えます。神に従いなさいとか、人々を弟子としなさいという聖句です。（マタ 28:19, 20。使徒 5:29）それと共に、夫に服しなさいとか、道理をわきまえなさいという言葉も思い出します。（エフェ 5:22-24。フィリ 4:5）夫は野外奉仕に一切行かないようにと言っているのでしょうか。それとも、その日は2人で過ごそうと言っているだけなのでしょうか。正しい良心を保つつ神のご意志を行なうためには、バランスを保つことが必要です。

質問②：今週の範囲からエホバについて何を学べましたか。宣教でどんな点を活用できますか。  
ほかにどんな宝石を見つけましたか？ ⇒M230620 代二 34-36 ハイライト.txt

聖書朗読（4分）代二 35:1-14（教励 第2課） 阿部直生

## 野外奉仕に励む

最初の話し合い（4分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。「いつまでも幸せに暮らせます」の冊子を提供し、「この冊子の特徴」の部分を簡単に説明する。（教励 第7課）  
石原 小夜子 7 大坂 典子

再訪問（3分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。公式ウェブサイトを紹介し、jw.org コンタクトカードを渡す。（教励 第11課）横山 さち子 11 枝並 真菜

話（5分）塔研 17.09 25-26 ページ 7-10 節 主題：宣教でどのように聖書を活用できるか。（教励 第14課）長谷川 貴史 14

## クリスチャンとして生活する

### 96番の歌

「オーディオ版聖書を活用していますか」（15分）討議。動画を視聴する。伊藤勇一

会衆の聖書研究（30分）暮 レッスン 48 ポイント 5, まとめ, 復習, 次のステップ 星延宏

閉会の言葉（3分）

117番の歌と祈り 竹林 直毅

（代二 34:1-36:23）ヨシヤは8歳で王になり、エルサレムで31年治めた。2彼はエホバから見て正しいことを行って、父祖ダビデと同じ道を歩み、右にも左にもそれなかった。3ヨシヤは治



エホバの律法の言葉を聞いて、ヨシヤが衣服を引き裂いている。

### 神の言葉の宝

## 神の言葉を真剣に学び、当てはめる

ヨシヤは神の言葉に注意深く耳を傾けた。 (代二 34:18, 19) 秘書官シャファンは王にさらに言った。「祭司ヒルキヤから 1 つの書物を渡されました」。そしてシャファンは王の前でそれを読み始めた。19 王は律法の言葉を聞くと、すぐに衣服を引き裂いた。表紙の絵を参照。)

ヨシヤは、聞いたことの意味を理解するために真剣に努力した。 (代二 34:21) 「私のため、イスラエルとユダに残っている人たちのために、この見つかった書物の言葉についてエホバに尋ねに行きなさい。父祖たちが、この書物に書かれていることをしっかりと守らず、エホバの言葉の通りにしなかったので、私たちはエホバの激しい怒りを浴びることになるからです」。洞-2 696 フルダ：ヨシヤは、神殿の修復工事中に大祭司ヒルキヤの発見した「律法の書」が読まれるのを聞いて、エホバに伺うために代表団を遣わしました。それらの者たちがフルダのもとに行くと、フルダはエホバの言葉を伝え、「書」の中に記録されている不従順ゆえの災いすべてが、背教した国民に降り懸かることを示しました。フルダはそれに加えて、ヨシヤはエホバのみ前にへりくだつたので、その災いを見るごとなく父祖たちのもとに集められ、安らかに自分の墓地に運ばれるだろうと述べます。王二 22:8-20; 代二 34:14-28)

ヨシヤは学んだことに基づいて行動した。 (代二 34:33) ヨシヤはイスラエル人の全ての土地から忌まわしいものを全部取り除き、イスラエルにいる全ての人をエホバ神に仕えさせた。ヨシヤの生涯中ずっと、彼らは父祖たちの神エホバに従い、背かなかった。塔 09 6/15 10 ページ 20 節 ヨシヤ王の組織した復興の業が行なわれていた時、大祭司ヒルキヤが「モーセの手によるエホバの律法の書を見つけ」ました。ヒルキヤはそれを王の書記官シャファンに渡し、シャファンはその内容をヨシヤの前で読み上げ始めました。(歴代第二 34:14-18 を読む。) 王はそれを聞くとすぐ、悲嘆して自分の衣を引き裂き、臣下たちにエホバの助言を求めるよう命じました。神は、女預言者フルダを通して、ユダで行なわれていた宗教慣行の一部を断罪する音信をお与えになりました。とはいえ、偶像礼拝の慣行を除き去ろうとしたヨシヤのよい努力はエホバに注目され、ヨシヤは、国民全体に対して災いが予言されたにもかかわらず、神の恵みの内にとどまることができました。(代二 34:19-28) そのことから何を学べるでしょうか。言うまでもなく、わたしたちの気持ちはヨシヤの場合と同じです。崇拝に背教や不忠実が入り込むのを許したらどうなるかに関する、警告となる事例を心に留めて、エホバの指示にすぐこたえ応じたいと思います。そうすれば、エホバが、真の崇拝に対するわたしたちの熱心さに、ヨシヤの場合と同様、注目し是認してください、と確信できます。)

考えてみよう：「聖書からエホバについて学んだことに基づいて、私はすぐに行動するだろうか





クリスチャンとして生活する

## オーディオ版聖書を活用していますか

オーディオ版聖書とは何ですか。これは「新世界訳」改訂版の朗読を録音したものです。多くの言語で少しずつリリースされています。オーディオ版聖書の特徴の1つは登場人物ごとに読み手が変わることです。聖書のメッセージを正確に伝えるため、読み手は適切な箇所を強調しつつ気持ちを込めて朗読しています。

活用するとよいのはなぜですか。オーディオ版聖書を定期的に聞いている人の多くは、神の言葉が生き生きとしたものになると感じています。また、登場人物ごとに読み手が変わるので、聖書中の出来事をイメージしやすくなり、書かれていることが理解しやすくなったり、と感じているようです。（[格 4:5 知恵を得、理解を得よ。忘れてはならない。私が言うことからそれてはならない。](#)）心配事がある時にオーディオ版を聞くと気持ちが落ち着く、と言う人も大勢います。（[詩 94:19 心配事で圧倒されそうな時、あなたは私を安心させ、落ち着かせてくださいました。](#)）

神の言葉の朗読を聞くことは、私たちにとって大きな力になります。（[代二 34:19-21 王は律法の言葉を聞くと、すぐに衣服を引き裂いた。20 それから、ヒルキヤ、シャファンの子アヒカム、ミカの子アブドン、秘書官シャファン、家来のアサヤにこう命じた。21 「私のため、イスラエルとユダに残っている人たちのために、この見つかった書物の言葉についてエホバに尋ねに行きなさい。父祖たちが、この書物に書かれていることをしっかり守らず、エホバの言葉の通りにしなかったので、私たちはエホバの激しい怒りを浴びることになるからです」。](#)）自分の言語でオーディオ版聖書を一部でも利用できるなら、それを定期的に聞いて信仰を強めるのはいかがですか。

[「録音版の聖書ができるまで」（抜粋）](#)の動画を見て、次の質問に答えましょう。

オーディオ版聖書の制作のどんな点が印象的でしたか。登場人物ごとに別々の声にしていて、劇形式の聖書朗読ではなくても、かなりリアルにする必要があるが、音楽も効果音もなく音声だけ。  
①調査：誰が話しているのか分析し、各登場人物に名前を付けた。ユダヤ人IIIとか。すべての登場人物をリストアップした。各福音書を比較して並行記述を確認。ある書で登場した人物

が別の書でも登場したら、同じ声でなければならない。誰がどこで何を話したのかをポスターサイズの地図から調べ、その人物を何と呼ぶかの決定に役立てた。登場人物の特徴をデータベース化した。年齢、出身地、性格など。エホバが語ったと記載されていても、実際にエホバが話したのかどうかを考える。エホバが実際に話されたことが確実なのは3回で、イエスが地上に居られたとき。すべての調査結果をまとめて執筆部門に送る。ベテルには聖書についての蔵書が充実している大きな図書室がある。言っていることが本当に聖書に根差しているかを確かめるためにこの図書室をよく用いる。聖書を深読みし過ぎたり、違う意味合いになつたりしないように気を付ける必要がある。

②配役：ベテル奉仕者たちのオーディションを何百回もしてデータを集めた。

アフリカの兄弟も、マイクに向かって読んでいるのをネットで見る。聖書全巻に出てくる登場人物を数え上げたら、1000人ほどになり、1000人の朗読者が必要だった。

③訓練：朗読セミナーで朗読の全てを教えていただいた。朗読すべきこととすべきでないことを思い出せて、とても効果があった。自分にもできるという気持ちが沸いて、自信が出た。脇役もあり、一行のセリフだけの場合も沢山あったが、その一人一人にコーチをするのが最も難しい。

その場合の配役者も真剣に取り組む必要があり、その人物についてしっかり研究した。どうやって発音するかも書き込んだ。発音の正確さを注意深く確認した。聖書全体を通じて発音が正確で一貫しているようになるため。

④録音：特定の人物がその場面でどんな気持ちでそのセリフを言っているのか、動機まで掘り下げて考えていただくようにした。兄弟姉妹が緊張しないようにも気を付け、リラックスするのに時間がかかることもあった。読み飛ばし、雑音の挿入が無いように確認するスタッフやコーチも必要。コーチは朗読者が気持ちを込められるように助けた。「今度は微笑みながら読んでみて」と勧め、改善されることも。感情を理解して自然に気持ちが入るように、コーチの単なるまねにならないようにした。まずは「悲しい」など一つの気分だけを考えてもらい、それができたら、その上に別の気分を加えて、入り混じった感情を作るようになら。

⑤編集：編集作業は録音中から始まり、章の録音が終わったらすべての節の一番良いテイクを選ぶ。朗読者とコーチが録音を聞き直して全てOKかを確かめる。

複数の人が話している章では、それぞれの声を後で集めて編集する。

いくつかの章を編集していくに連れて、文脈にあった真理の美しさが突然浮かび上がって、感動的。神の言葉を読み、また聞くことによって、聖書が本当に心に響いてくる。

⑥結果：聖書が思いと心の中で生きたものになった。神の言葉をこれまでよりもずっと深く黙想できるようになった。それぞれの登場人物の声での朗読は、心に迫ってくる。聖書朗読が本当に楽しくなる。聖書が生きたものになり、今までと全然違う。皆、大喜びです。

^(格4:5) 知恵を得、理解を得よ。忘れてはならない。私が言うことからそれではならない。

^(詩94:19) 心配事で圧倒されそうな\*時、あなたは私を安心させ\*、落ち着かせてくださった。